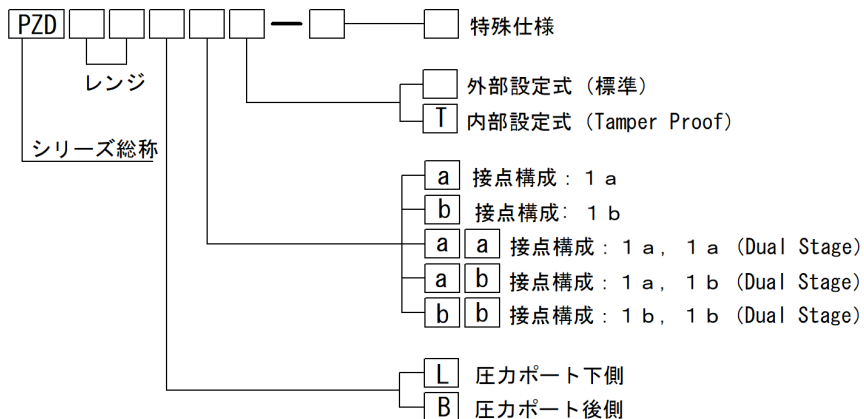


(1) 型式表示

型式表示で型式確認して、取扱説明書を参照してください。



(2) 圧力特性

型式	レンジ	最小差圧	最大差圧	定格圧力	耐圧	表示ステップ digit
PZD01	0~999kPa	20kPa	レンジ範囲内	1	3	4~5kPa
PZD02	0~2	0.03	レンジ範囲内	2	3	0.01
PZD05	0~5	0.06	レンジ範囲内	5	15	0.03
PZD10	0~9.99	0.2	レンジ範囲内	10	30	0.04~0.05
PZD20	0~20	0.3	レンジ範囲内	20	75	0.1
PZD30	0~30	0.4	レンジ範囲内	30	75	0.2~0.3
PZD50	0~50	0.6	レンジ範囲内	50	75	0.2~0.3

MPa

耐圧は一定時間印加できる試験圧力です。定格圧力以内でご使用ください。

(3) 電気接続

電源電圧及び極性にご注意ください。

1点設定 4P コネクター

PIN#	ケーブル色	用途
1	茶	電源 DC9~28V
3	青	
2	白	#1 出力
4	黒	

2点設定 8P コネクター

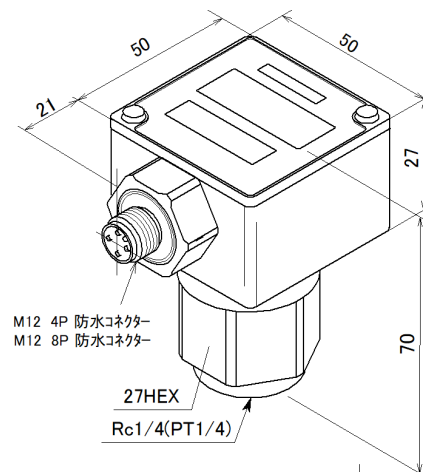
PIN#	ケーブル色	用途
2	白	電源 DC9~28V
7	紫	
3	青	#1 出力
1	茶	
4	黒	#2 出力
6	桃	
5	灰	no use
8	シールド	

(4) 外形・取付寸法図

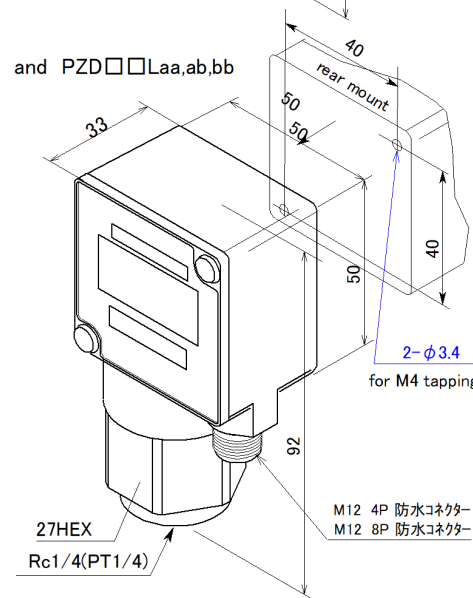


取付は、配管自立型です。センサーハウジングの六角部にスパナかけをして配管してください。センサーに無理な力が掛からないように注意してください。電線ケーブルは、圧力スイッチの近くで保持してください。ハウジングには、衝撃や振動が激しい場合に背面でハウジングを固定することができます。M4のツブを加工してください。

PZD□□Ba,b and PZD□□Baa,ab,bb



PZD□□La,b and PZD□□Laa,ab,bb



(5) 表示モードと操作

操作は、カバーの押卸で操作します。
記号 T (tamper proof) は、カバーを取り外すと右図のように押卸があります。押卸で以下の手順で操作します。

モードは スイッチで切り替えます。

モード は、圧力の現在値を表示しています。

モード と は、現在の上限設定値を表示しています。

で要求設定値に設定します。

モード と は、現在の下限設定値を表示しています。

で要求設定値に設定します。

モード は、表示をしない省電力モードです。

1点設定型のモードはモードスイッチを一回押すたびに → → → の順に切り替わります。

2点設定型のモードはモードスイッチを一回押すたびに → → → → → の順に切り替わります。

- ① 電源を入れて、
- ② 数秒経過するとLED表示器が点灯します。電源投入時は必ず モードで立ち上がり、現在の圧力を表示します。
- ③ モードスイッチを押すと、モード となり、現在の#1の上限設定値を表示します。
設定値を変更する場合は、 スイッチで設定してください。但し、要求設定値が下限設定値より低いときは、モード で下限設定値を先に設定し、その後、モード に戻して上限設定値を設定して下さい。変更する必要がある場合は、モードスイッチを押して次のモードにスキップしてください。
上限設定値と下限設定値はクロスしないようになっています、また、あらかじめ設定した値より接近しないようになっています。
- ④ モード で#1の下限設定値を設定します。
- ⑤ 2点設定の場合は#1と同様にモード , で#2の上限と下限を設定します。(2点設定のみ)
- ⑥ 次にモードスイッチを押すと、LED表示器は点灯せず、省電力モードとなります。
- ⑦ 最後にモードスイッチを押すと、 モードに戻ります。そして、変更した設定値が更新され、記憶されます。再度設定値の確認や変更をする場合は①からやり直してください。変更の必要がなければモードスイッチを押して次のモードにスキップしてください。

どのモードでも圧力スイッチは現在の設定値に対して動作状態にあります。省電力モードでも、設定値の変更の途中でも圧力が変化して設定値と一致するとON、OFF動作をします。設定値の変更によって危険が予測される場合はシステムを遮断して実施してください。

また、変更した設定値は、 モードに戻ったとき更新され、記憶されます。 モードに戻さずに途中で電源を切った場合は設定値の更新は行なわれませんのでご注意ください。

スイッチは、押しつづけると設定されたスピードで変化します。目標に近づいたらいったん手を離し、インテンションして目標の値に設定してください。

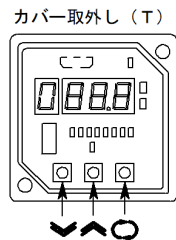
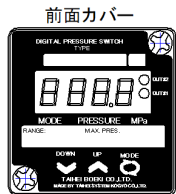
#1と#2の設定は互いに干渉することなくレンジの範囲内で設定することができます。



0点がマイナスにシフトするとマイナス表示になります。



オーバーレンジ表示
圧力がレンジを超えるとオーバーレンジ表示します。



- モード切替
- 圧力表示
- #1上限圧力設定
- #1下限圧力設定
- #2上限圧力設定
- #2下限圧力設定
- 表示OFF
- 設定圧力上昇
- 設定圧力下降

2点設定のみ

(6) 0点設定

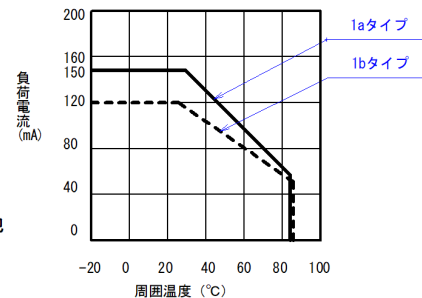
0点がシフトした場合、モード0で スイッチを押した状態で スイッチをクリックすると0設定ができます。
 スイッチを先に押すとモードが切替ります。また圧力が印加された状態で0点設定をすると0点がくるいまずのでご注意ください。

(7) 共通仕様

電源電圧	: DC9~28V
消費電力	: 約100mA
出力方式	: リレー出力
接点構成	: MOSFETリレー 120mA AC or DC 200Vpeak
圧力表示	: 1点設定 1a or 1b
操作方式	: 2点設定 1a, 1a or 1a, 1b or 1b, 1b
くり返し精度	: 3桁赤色LED
セットドリフト	: #1 赤、LED、#2 緑 LED
ドリフト	: モード数字による切替
温度特性	: ±0.5% of F.S.
使用温度範囲	: ±1% of F.S.
接液部許容温度	: ±2% of F.S.
耐久性	: ±0.1%/°C of F.S.
応答速度	: -20~+80°C (ただし、結露・氷結しないこと)
接液部材質	: -40~+125°C
ハウジング材質	: 10,000,000回以上
防水等級	: 1ms以下
受圧部配管口	: SUS630
電気接続	: アルミダイカスト (アルマイト処理)
許容媒体	: IP65
質量	: Rc1/4 (PT1/4)
	: 1点設定: M12 4P 防水コネクタ
	: 2点設定: M12 8P 防水コネクタ
	: 水、圧縮空気、ガス、一般作動油等
	: 285g



右表は、MOSFETリレーの負荷電流一周圍温度特性です。下表の範囲でご使用ください。



注1. 出力表示LEDは1a または1bのいずれ場合も圧力が上限設定値以上になった場合点灯します。

2. 電源にスイッチング電源を使用する場合は、接地する等電源ノイズ対策をしてください。

3. コネクタの着脱は、必ず電源を切って行ってください。

太平洋貿易株式会社
東京都中央区日本橋本町2-2-2
TEL03-3270-4821 FAX03-3245-1767
製造 太平洋システム工業株式会社
東京都町田市西成瀬2-43-20